

1 当院の研修医ガイダンスにおける輸血業
2 務

3
4 ○橘高協子 高橋典子 松野恵子 河原進 大沢真知子
5 (国保松戸市立病院)

6
7 当院は613床23診療科からなる、東葛北部地区に
8 おける中核病院である。院内には、小児医療センタ
9 ーや救急部が設置されており第3次救命救急医療に
10 も携わっている。

11 1981年に臨床研修指定病院に認定されて以来、多く
12 の医師が研修医として勤務してきた。特に卒後1年
13 の研修医ガイダンスにはローテーション研修として、
14 4月の約半月間で検査科・放射線科・薬局・病理等
15 を廻るカリキュラムが組まれている。その期間中に
16 輸血業務の研修も行われており、内容としては研修
17 医同士の採血から始まり、本人の血液を用いての、
18 ABO式・Rh式血液型と交差適合試験の実技、そ
19 れに関連する資料を基にした講義及び、当院におけ
20 る輸血実施までのワークフローや緊急輸血時の院内
21 統一マニュアル等、輸血業務全般についての説明等
22 である。輸血に関しての研修は検査科以外でも、輸
23 血認定医でもある上級指導医が、イブニングセミナ
24 ーとして講義する時間も設けられている。

25 当院では検査技師が24時間体制で、業務を行って
26 いるので血液型や交差適合試験を医師が行うことは
27 無いが、どのような過程があったうえで、臨床の現
28 場では安全かつ迅速で必要最低限の輸血治療が行わ
29 れているのかを、この研修で認識した上で今後の業
30 務に活用してもらいたいとの思いでこれからも、輸
31 血業務研修を行っていききたいと思う。

32
33 連絡先 047-363-2171(内線 3013)

34
35
36
37
38
39